

学年	学期	使用教材	単元	学習のねらい	主な学習活動（指導内容）	テスト・講習
中学3年・現代文分野	年間を通し、右記の内容に循環的に取り組む	『国語3』（光村図書） 『書写2・3』（教育出版社） 『常用漢字の演習』（浜島書店） 『はじめての評論文』（明治書院） 『新・国語の便覧』（正進社） プリント	1. 導入 学習習慣・学習姿勢の確立 2. 説明的文章の読解 3. 物語的文章の読解 4. 表現 5. 語彙 6. 読書	学習習慣・姿勢の確立。 ①集中して話を聞くことができる。 ②ノートの取り方を身につけることができる。 ③5W1Hの入った文で話すことができる。 場に応じた適切な言葉を使うことができる。 ④場に応じた適切な言葉を使うことができる。 ⑤提出期限を守れる。 ⑥工夫したメモを作ることができる。 ①論理的な文章の構成を理解することができる。 ②筆者の主張を読み取ることができる。 ③筆者の主張を身近な生活の事例に置き換えて説明することができる。 ④近代化の流れを理解することができる。 ①作品の構造と主題を理解することができる。 ②心情表現を理解することができる。 ③比喻表現や構成の巧さを味わうことができる。 原稿用紙の正しい使い方が実践できる。 正しい手紙の書き方が実践できる。 説明的文章・物語的文章の読解に必要な熟語1000語を自由に操ることができる。 ①課題に対して問題点を見つけ、調査することができる。 ②積極的に図書館を利用し、新書に親しむことができる。 [Advanced class] 近代化の流れを理解した上で、現実社会の諸問題を考察することができる。	傾聴。 授業ルールの確認。 授業が再現できるノート作り。 音読・段落分け、問題提起と結論、具体例とその意味、強調表現、接続詞、指示語、言い換え、対比などに印を付けながら、本文を構造的に把握する。要約。 音読・場面分け、5W1Hに応じて作品世界を構造的に把握する。 客観的視野の獲得。 興味対象の拡大。 多読。 速読。	中間・期末考査 小論文模試 漢字テスト 語彙・読解力検定3級

学年	学期	使用教材	単元	学習のねらい	主な学習活動（指導内容）	テスト・講習
高校1年・現代文分野	年間を通し、右記の内容に循環的に取り組む	『国語総合』（大修館） 『漢字書き取りマスター1800+』（河合出版） 『読解を深める現代単語』（桐原書店） プリント	1. 導入 2. 評論文の読解 3. 小説の読解 4. 表現 5. 語彙 6. 読書	学習習慣・姿勢の確立。 ①学習に向かう所作を徹底することができる。 ②メモによって自己管理することができる。 ①文章の構造を読み取ることができる。 ②近代以降の日本の思想史を概観することができる。 ③現代社会が抱える諸問題に関心を持つことができる。 ④センター試験で6割得点できる。 ①作品の構造と主題を理解することができる。 ②登場人物（他者）への共感と違和感を持つことができる。 ③精読により、作品の主題と文体の特徴を正確に把握することができる。 ④センター試験で6割得点できる。 小論文・スピーチ ①評論文・小説読解に必要な漢字1800語を読み書きできるようにする。 ②評論文・小説読解に必要な用語500語を理解することができる。 ①自分で課題を立て、調査することができる。 ②積極的に図書館を利用し、文学作品、ノンフィクション、新書に親しむことができる。 [Advanced class] 作品の主題と現実社会の諸問題とを関連づけ、自分の解釈を発表し、他者の意見を考察した上で、互いに評価し合うことができる。	授業ルールの確認。 音読・段落分け、問題提起と結論、具体例とその意味、強調表現、接続詞、指示語、言い換え、対比などに印を付けながら、本文を構造的に把握する。要約。 音読・場面分け、5W1Hに応じて作品世界を構造的に把握する。 近代における「個」のあり方について考える。 客観的視野の獲得。 興味対象の拡大。 多読。速読。	中間・期末考査 サマーセミナー 小論文模試 漢字テスト 語彙テスト 語彙力検定準2級

学年	学期	使用教材	単元	学習のねらい	授業ルールの確認	テスト・講習
高校Ⅱ年	年間を通し、右記の内容に循環的に取り組む	『精選現代文』（大修館） 『漢字書き取りマスター』（河合出版） 『読解を深める現代単語』（桐原書店） プリント	1. 導入 2. 評論文の読解 3. 小説の読解 4. 表現 5. 語彙 6. 読書 7. 文学史	①学習に向かう所作を徹底することができる。 ②メモによって自己管理ができる。 ①文章の構造を読み取ることができる。 ②精読により、作品の構造と主題を正確に把握することができる。 ③現代社会が抱える諸問題に対して、自分の意見を構築することができる。 ④ポストモダンにおける思想の転換を理解することができる。 ⑤センター試験で7割得点することができる。 ①作品の構造と主題を理解することができる。 ②登場人物（他者）への共感と違和感を持つことができる。 ③精読により、作品の主題と文体の特徴を正確に把握することができる。 ④センター試験で7割得点することができる。 小論文・スピーチ ①評論文・小説読解に必要な漢字 1800 語の読み書きができる。 ②評論文・小説読解に必要な用語 500 語を理解することができる。 ①課題に対して自分で問題提起をし、論理的に相手を説得する結論を導く思考ができる。 ②積極的に図書館を利用し多くの文学作品、ノンフィクション、新書を読むことができる。明治以降の文芸思潮史を理解することができる。 〔Advanced class〕 ①抽象度の高い文章に対して、概念的、体系的な読解ができる。 ②批判的視座から、作品の価値や正当性を評価することができる。	音読・段落分け、問題提起と結論、具体例とその意味、強調表現、接続詞、指示語、言い換え、対比などに印を付けながら、本文を構造的に把握する。要約。 音読・場面分け、5W1Hにに応じて作品世界を構造的に把握する。 近代における「個」のあり方について考える。 客観的視野の獲得。 興味対象の拡大。 多読。速読。	中間・期末 検査 スプリング セミナー サマー セミナー 小論文 模試 漢字 テスト 語彙 テスト 語彙・ 読解力 検定2級

学年	学期	使用教材	単元	学習のねらい	主な学習活動（指導内容）	テスト・講習
高校Ⅲ年	年間を通し、右記の内容に循環的に取り組む 文系現代文	『精選現代文』（大修館） 『漢字書き取りマスター』（河合出版） 『読解を深める現代単語』（桐原書店） プリント	1. 導入 2. 評論文の読解 3. 小説の読解 4. 表現 5. 語彙 6. 読書	①学習に向かう所作が徹底できている。 ②メモによって自己管理ができる。 ①ポストモダンにおける思想の転換を理解することができる。 ②現代社会が抱える諸問題に対して、自分の意見を構築することができる。 ③文章の構造を読み取ることができる。 ④速読により作品の主題を迅速に把握することができる。 ①速読により作品の構造と主題、文体の特徴を正確に且つ迅速に理解することができる。 ②センター試験で8割得点することができる。 速読により、作品の構造を理解することができる。 小論文・スピーチ。 ①評論文・小説読解に必要な漢字 1800 語を使いこなすことができる。 ②評論文・小説読解に必要な用語 500 語を使いこなすことができる。 ①課題に対して自分で問題提起をし、論理的に相手を説得する結論を導く思考ができる。 ②積極的に図書館を利用し、多くの文学作品、ノンフィクション、新書を読むことができる。	音読・段落分け、問題提起と結論、具体例とその意味、強調表現、接続詞、指示語、言い換え、対比などに印を付けながら、本文を構造的に把握する。要約。 音読・場面分け、5W1Hに応じて作品世界を構造的に把握する。 近代における「個」のあり方について考える。 センター入試、私大・国公立大入試対策の問題演習を扱う。 客観的視野の獲得。 興味対象の拡大。 多読。速読。	中間・期末考査 スプリングセミナー サマーセミナー 小論文模試 漢字テスト 語彙テスト 語彙・読解力検定2級

学年	学期	使用教材	単元	学習のねらい	主な学習活動（指導内容）	テスト・講習
高校Ⅱ年	年間を通し、右記の内容に循環的に取り組む	「現代文 テーマ別 頻出課題文集」（駿台文庫）	1. 導入 2. 評論文の読解 3. 小説の読解 4. 表現 5. 語彙 6. 読書	①学習に向かう所作を徹底することができる。 ②メモによって自己管理ができる。 ①文章の構造を読み取ることができる。 ②精読により、作品の構造と主題を正確に把握することができる。 ③現代社会が抱える諸問題に対して、自分の意見を構築することができる。 ④科学技術・生命倫理などの社会の諸問題に関心を持つことができる。 ⑤センター試験で7割得点することができる。 ①作品の構造と主題を理解することができる。 ②登場人物（他者）への共感と違和感を持つことができる。 ③精読により、作品の主題と文体の特徴を正確に把握することができる。 ④センター試験で7割得点することができる。 小論文・スピーチ ①評論文・小説読解に必要な漢字 1800 語の読み書きができる。 ②評論文・小説読解に必要な用語 500 語を理解することができる。 ①課題に対して自分で問題提起をし、論理的に相手を説得する結論を導く思考ができる。 ②積極的に図書館を利用し、多くの文学作品、ノンフィクション、新書を読むことができる。	音読・段落分け、問題提起と結論、具体例とその意味、強調表現、接続詞、指示語、言い換え、対比などに印を付けながら、本文を構造的に把握する。要約。 音読・場面分け、5W1Hにに応じて作品世界を構造的に把握する。 近代における「個」のあり方について考える。 客観的視野の獲得。 興味対象の拡大。 多読。速読。	中間・期末 春 サマー セミナー 小論文 模試 漢字 テスト 語彙 テスト 語彙・読解 力 検定2級

学年	学期	使用教材	単元	学習のねらい	主な学習活動（指導内容）	テスト・講習
高校Ⅲ年	年間を通し、右記の内容に循環的に取り組む	プリント 主に大学入試過去問を使用する	1. 導入 2. 評論文の読解 3. 小の読解 4. 表現 5. 語彙 6. 読書	<p>①学習に向かう所作が徹底できている。 ②メモによって自己管理ができる。</p> <p>①ポストモダンにおける思想の転換を理解することができる。 ②現代社会が抱える諸問題に対して、自分の意見を構築することができる。 現代社会が抱える諸問題に関心を持つことができる。</p> <p>③文章の構造を読み取ることができる。 ④速読により、作品の構造と主題を迅速に把握することができる。</p> <p>①速読により、作品の構造と主題、文体の特徴を正確に且つ迅速に理解することができる。 ②センター試験で8割得点することができる。</p> <p>小論文 ①評論文・小説読解に必要な漢字 1800 語を使いこなすことができる。 ②評論文・小説読解に必要な用語 500 語を使いこなすことができる。</p> <p>①課題に対して自分で問題提起をし、論理的に相手を説得する結論を導く思考ができる。 ②積極的に図書館を利用し、多くの文学作品、ノンフィクション、新書を読むことができる。</p>	<p>音読・段落分け、問題提起と結論、具体例とその意味、強調表現、接続詞、指示語、言い換え、対比などに印を付けながら、本文を構造的に把握する。要約。</p> <p>音読・場面分け、5W1Hにに応じて作品世界を構造的に把握する。 近代における「個」のあり方について考える。 センター試験の問題演習を行う。</p> <p>客観的視野の獲得。 興味対象の拡大。 多読。速読。</p>	<p>中間・期末考査</p> <p>スプリングセミナー サマーセミナー</p> <p>小論文・スピーチ</p> <p>漢字テスト 語彙テスト</p>